

(書式 3 - 2 - 1)

遺産分割調停申立書

遺産分割調停申立書

平成〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇家庭裁判所 御中

〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号

TEL 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

FAX 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

申立人 〇 〇 〇 〇 印

遺産分割調停申立事件

- | | |
|------------|--------|
| 1 当事者の表示 | 別紙のとおり |
| 2 申立の趣旨・実情 | 別紙のとおり |

貼用印紙額 金〇〇円

予納郵便切手 金〇〇円

当事者の表示

本籍 ○○市○○町○○丁目○○番地

住所 〒○○○-○○○○
○○市○○町○○丁目○○番○○号

申立人 ○○○○

生年月日 昭和○○年○○月○○日生

本籍 ○○市○○町○○丁目○○番地

住所 〒○○○-○○○○
○○市○○町○○丁目○○番○○号

相手方 ○○○○

生年月日 昭和○○年○○月○○日生

本籍 ○○市○○町○○丁目○○番地

住所 〒○○○-○○○○
○○市○○町○○丁目○○番○○号

相手方 ○○○○

生年月日 昭和○○年○○月○○日生

(被相続人の表示)

本 籍 〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番地

最後の住所 〒〇〇〇-〇〇〇〇

〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号

被相続人 〇〇〇〇

死亡年月日 平成〇〇年〇〇月〇〇日

申立の趣旨

被相続人の遺産の分割につき調停を求めます。

申立の実情

- 1 被相続人は、平成〇〇年〇〇月〇〇日に死亡し、その相続人は、相手方〇〇〇〇（妻）、申立人（長男）及び相手方〇〇〇〇（二男）の3名です。
- 2 被相続人の遺言は、存在しません。
- 3 被相続人の遺産は、別紙遺産目録のとおりです。
- 4 遺産の分割について、被相続人の四十九日の法要後から話し合いをしてきましたが、相手方〇〇〇〇（二男）が、遺産中の不動産も売却して、その代

金を分割すべきと主張しています。この建物には、相手方〇〇〇〇（母）が住居としており、申立人としては、老後の生活を維持するために、売却をさせた分割を考えています。母は、調停などの裁判所の手続きに踏み切ることが躊躇していますが、申立人としましては、適正な遺産分割を求めて本申立に及ぶ次第です。

添 付 書 類

除籍謄本	〇通	
戸籍謄本	3通	(申立人分・相手方分)
住民票	1通	(被相続人の最後の住所地分)

以上

遺 産 目 録

1 不動産

(1) ○○市○○町○○番○○

土地 ○○○平方メートル

(2) 同 所 ○○番地○○

家屋番号 ○○番○○

木造瓦屋 2 階建居宅

床面積 1 階○○平方メートル

2 階○○平方メートル

2 貯金および貯金

(1) ○○銀行○○支店 (○○預金) (口座番号○○○○) 金○○○○円

(2) ××銀行××支店 (××預金) (口座番号××××) 金○○○○円

(3) 定期郵便預金 (記号・番号○○○○○○○○) 金○○○○円

以上

解説

被相続人が死亡したときは、その遺産の分割については全相続人の協議により決める。しかし、相続人間で協議が成立しなかったときは、家庭裁判所に対し、遺産分割の調停を求めることができる。

申立の趣旨には、調停の申立てに至るまでの遺産分割協議の経緯等を具体的に記載するとよい。



* 遺産分割の詳細は、<https://ac-souzoku.jp/inheritance/partition-estate/> をご覧下さい。弁護士法人朝日中央綜合法律事務所